



# 2023年3月期 決算説明資料

フクシマガリレイ株式会社

**Dramatic Future 2050**

～誰もがワクワクする未来を拓く、ガリレイグループ～

# を超えた挑戦。



# いつでもどこでも 食の安全・安心を

私たちは「食」に関わるビジネスに携わるものとして、安全・安心な食の提供を何よりも優先し、すべての人の豊かな食生活の実現に貢献していく。これまで培ってきた「安全・安心技術」を、日本はもとより世界へ広くお届けしていく。「食」を通じて社会を明るく元気にすることが私たちの使命である。（食の安全・安心）

## フクシマガリレイ株式会社

FUKUSHIMA GALILEI CO.LTD.

設立:1951（昭和26）年12月8日

本社:大阪府大阪市西淀川区竹島2-6-18

代表者：代表取締役 社長執行役員 COO 福島 豪

資本金:27億6千万円

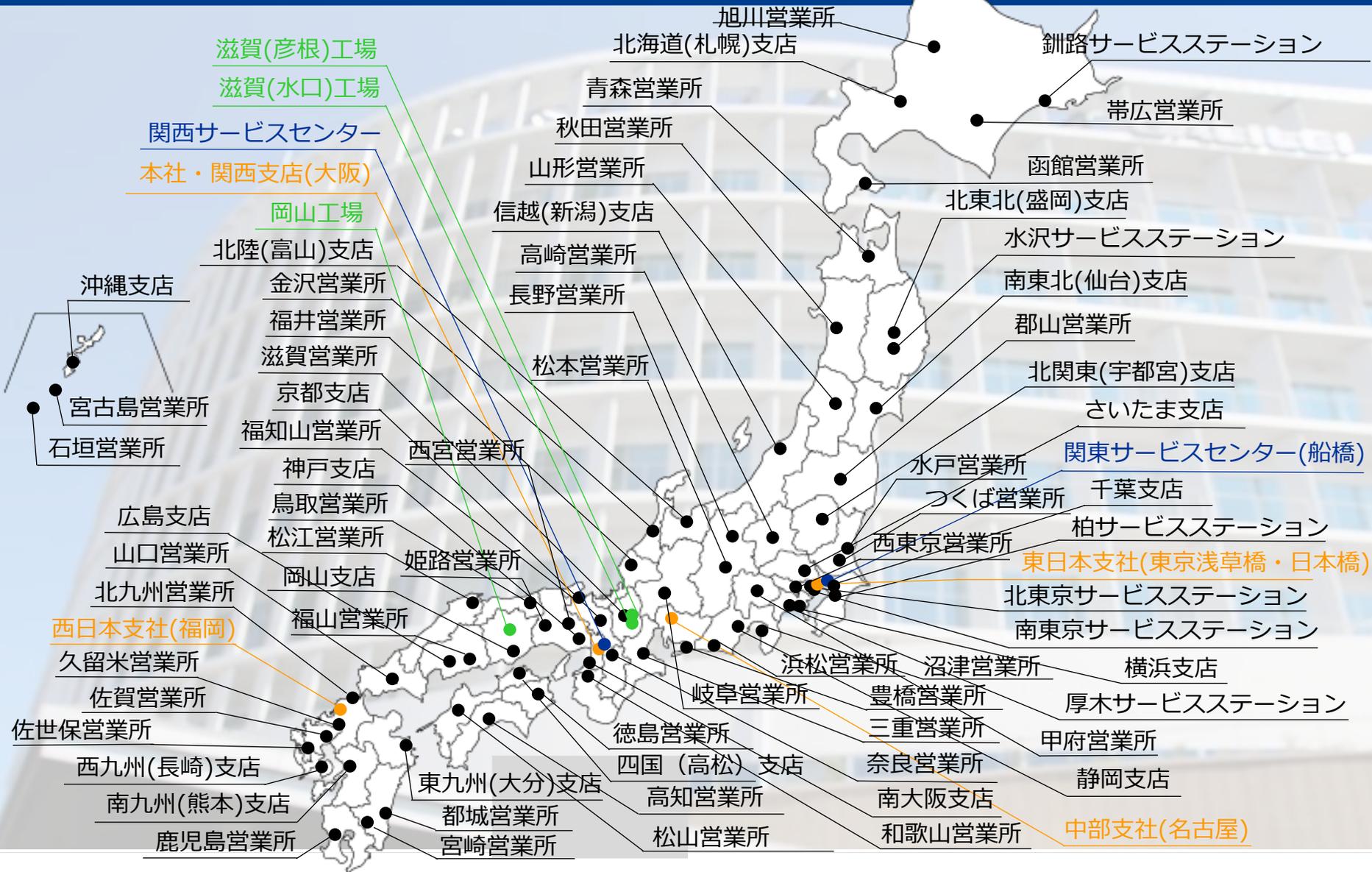
従業員:2,388名（2023年3月末現在）準社員込

連結売上高：1049億96百万円(2023年3月期)

連結経常利益：122億92百万円(2023年3月期)

上場：東証プライム市場

# フクシマガリレイのネットワーク



# フクシマガリレイのネットワーク





**冷凍冷蔵  
ショーケース販売**



**冷凍冷蔵庫販売**



**医療・理化学  
製品販売**

環境・安全・安心をテーマに  
「幸せ創造企業」を目指します



**大型食品  
加工機械販売**



**大型パネル  
冷蔵設備販売**

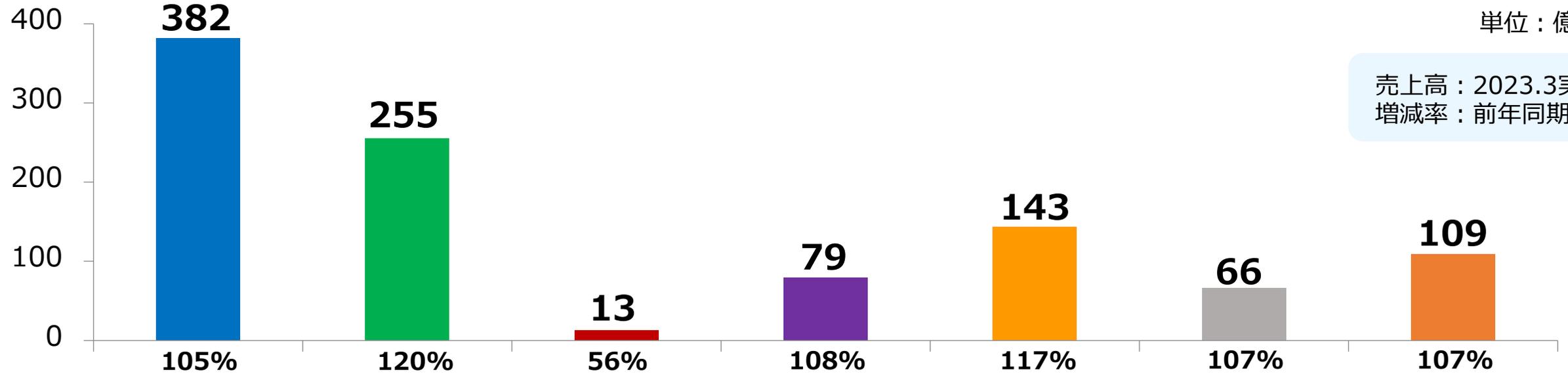


**小型パネル  
冷蔵設備販売**



**サービス販売**

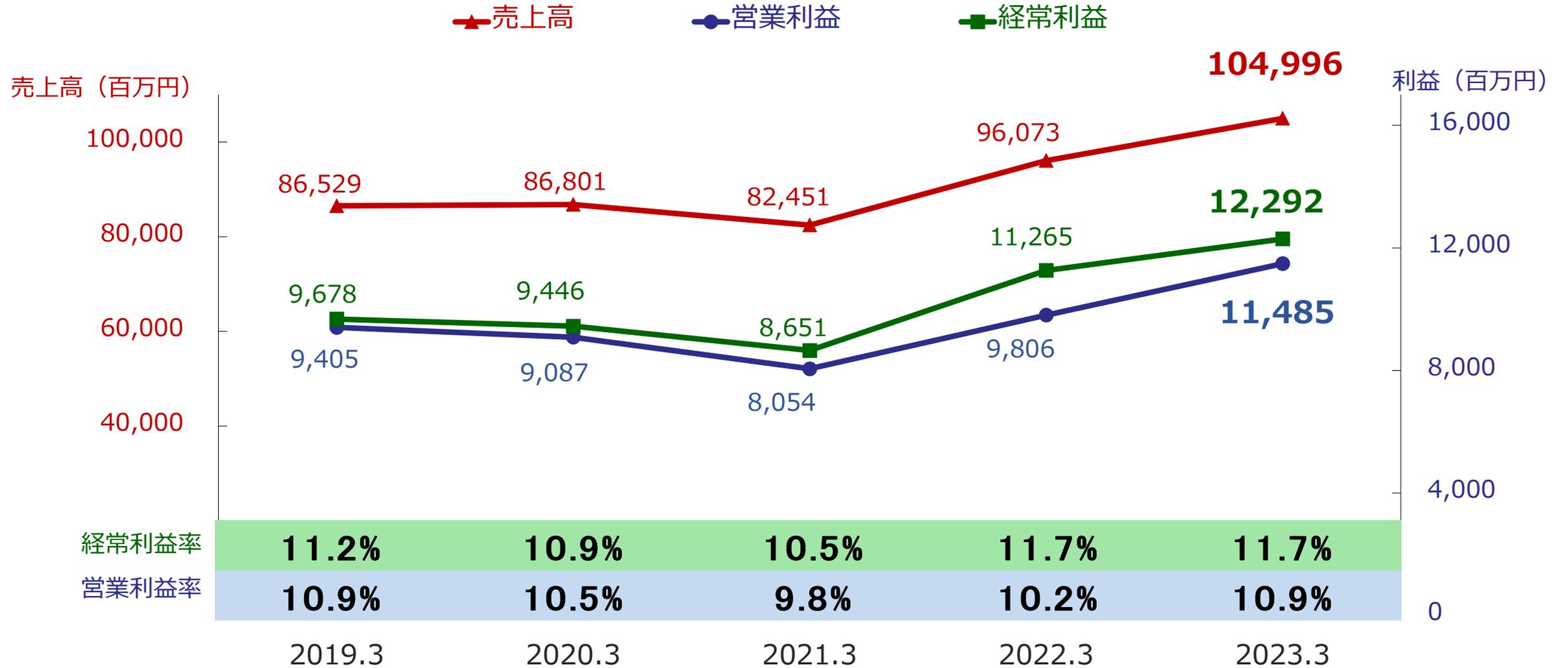
# 事業の概要



| 冷凍冷蔵<br>ショーケース<br>販売   | 冷凍冷蔵庫<br>販売  | 医療・理化学製<br>品販売  | 大型食品<br>加工機械<br>販売  | 大型パネル<br>冷蔵設備<br>販売  | 小型パネル<br>冷蔵設備<br>販売  | サービス<br>販売   |
|--|--|---|---|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンショーケース</li> <li>・リーチインショーケース</li> <li>・RO水機器</li> <li>・ショーケース設備工事</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・汎用業務用冷凍冷蔵庫</li> <li>・製氷機</li> <li>・冷凍冷蔵ロッカー</li> <li>・プラスチックラー</li> <li>・厨房設備工事</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・薬用保冷庫</li> <li>・低温インキュベーター</li> <li>・メディカルフリーザー</li> <li>・超低温フリーザー</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・トンネルフリーザー</li> <li>・食品工場の自動化設備</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型パネル設備工事</li> <li>・大型プレハブパネル</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型パネル設備工事</li> <li>・小型プレハブパネル</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷凍冷蔵庫、冷凍冷蔵ショーケース、トンネルフリーザーのメンテナンス</li> </ul> |

# 事業の概要

## 業績推移（連結）

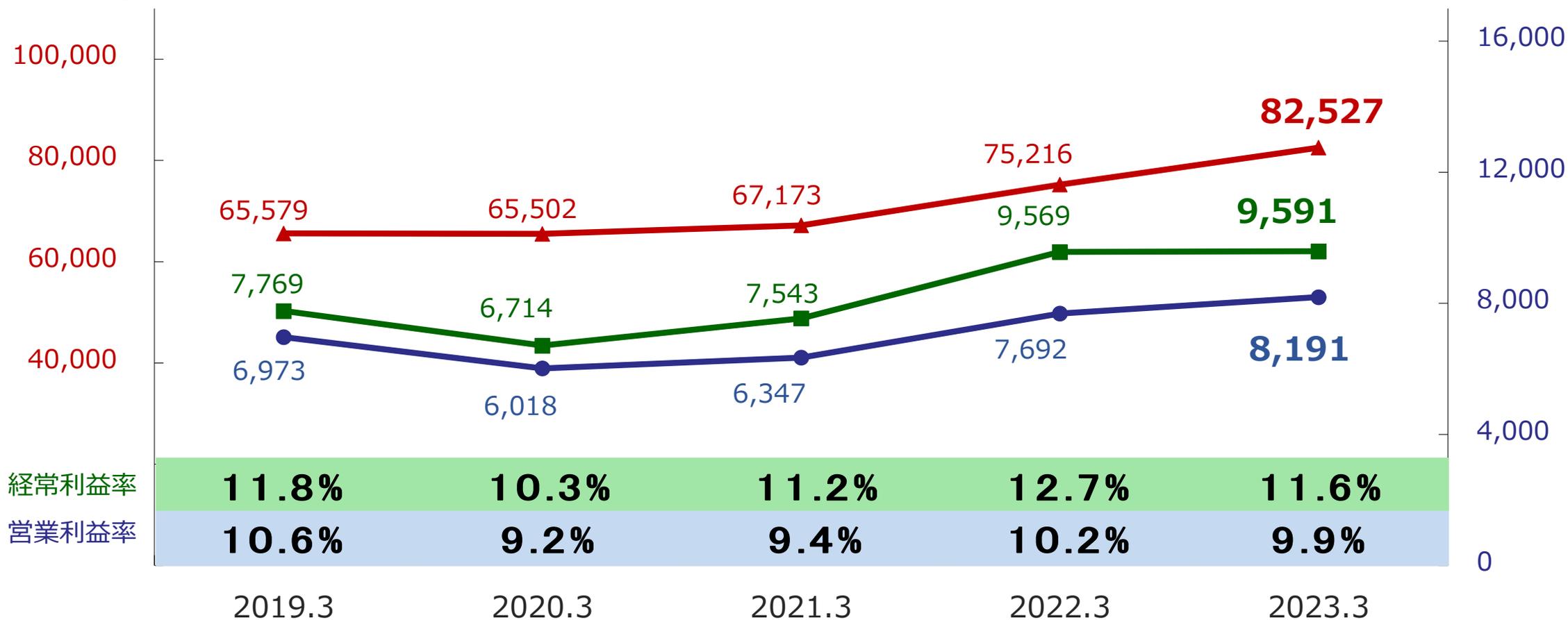


## 業績推移（単体）

▲売上高      ●営業利益      ■経常利益

売上高（百万円）

利益（百万円）



## 2023年3月期決算のポイント

- 単体・連結ともに増収増益
- 冷凍冷蔵庫販売
  - 外食産業の需要回復に伴う飲食・宿泊施設向け売上増加
  - テイクアウト需要等の継続により高単価商品の売上構成比UP、利益率UP
- 大型パネル冷蔵設備販売
  - 食品工場・プロセスセンター・低温物流拠点の需要増加により売上伸長
- 原材料価格高騰が営業利益を圧迫  
⇒ 値上げが浸透し、下期より徐々に利益率回復傾向

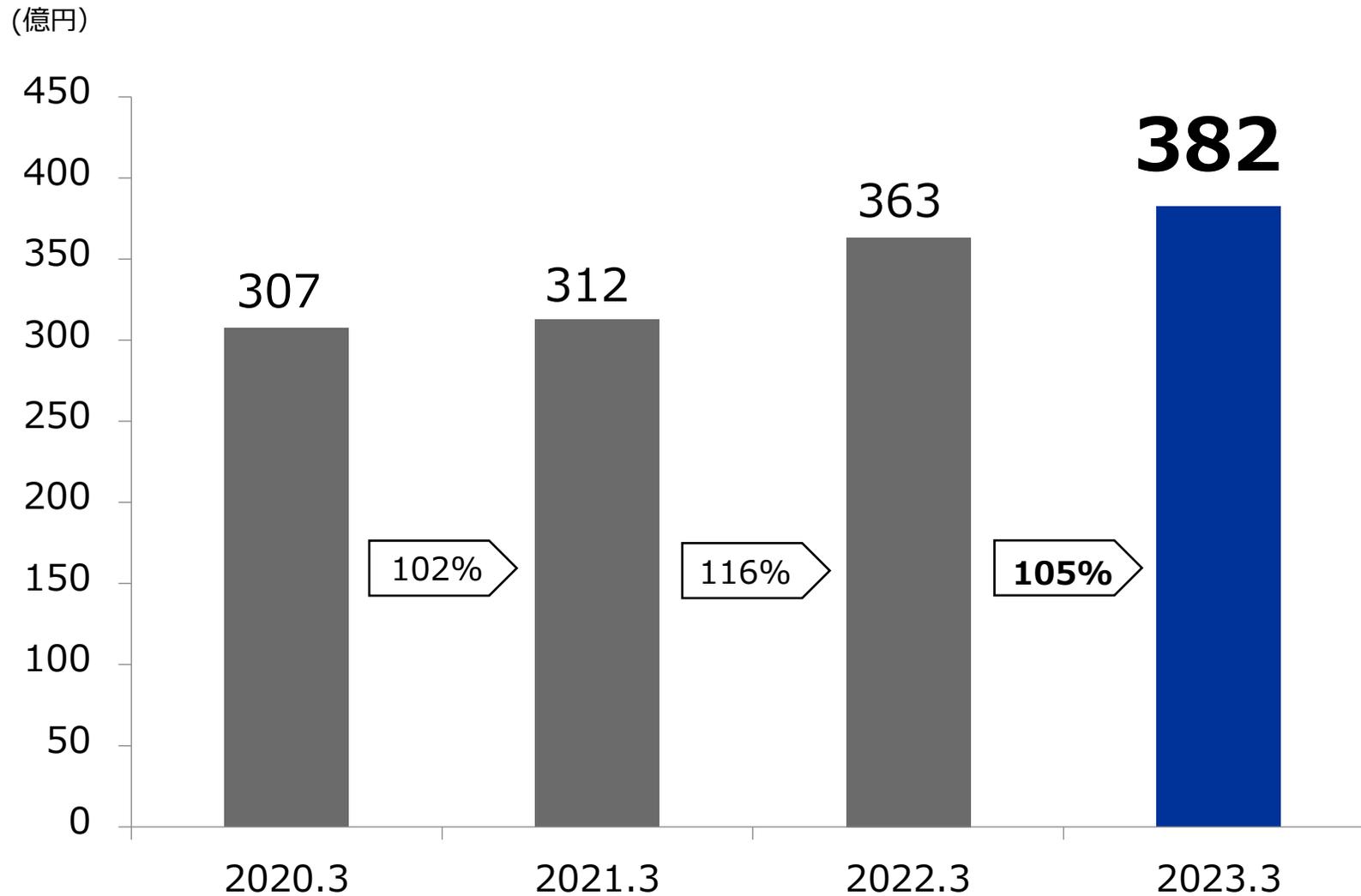
# 2023年3月期業績概要

## 連結損益計算書サマリー

単位：百万円

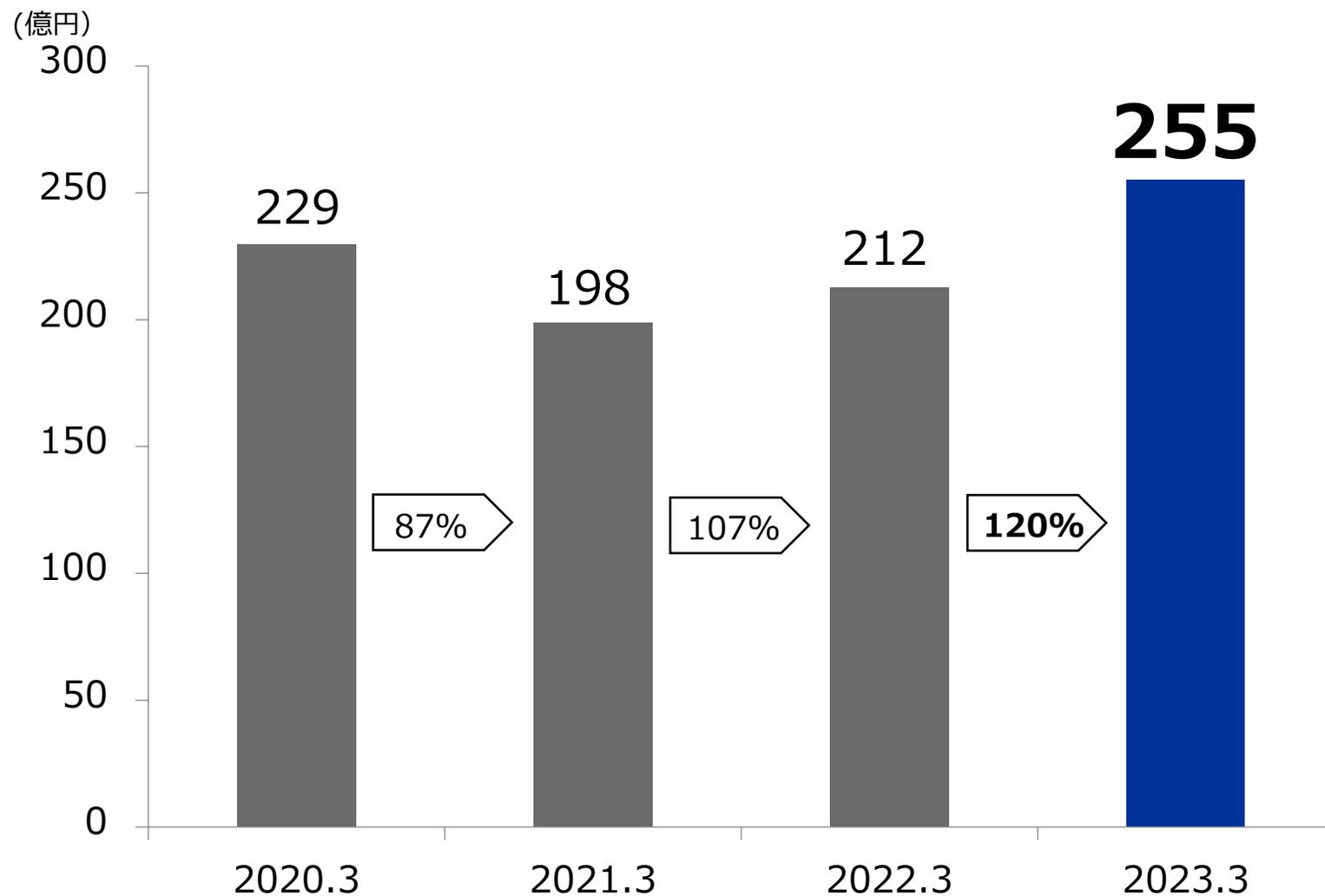
|                     | 2022年3月期 |        | 2023年3月期       |               | 前年比           |
|---------------------|----------|--------|----------------|---------------|---------------|
|                     | 金額       | 比率     | 金額             | 比率            |               |
| 売上高                 | 96,073   | 100.0% | <b>104,996</b> | <b>100.0%</b> | <b>109.3%</b> |
| 売上原価                | 72,121   | 75.1%  | <b>77,862</b>  | <b>74.2%</b>  | <b>108.0%</b> |
| 売上総利益               | 23,952   | 24.9%  | <b>27,133</b>  | <b>25.8%</b>  | <b>113.3%</b> |
| 販売費及び<br>一般管理費      | 14,146   | 14.7%  | <b>15,647</b>  | <b>14.9%</b>  | <b>110.6%</b> |
| 営業利益                | 9,806    | 10.2%  | <b>11,485</b>  | <b>10.9%</b>  | <b>117.1%</b> |
| 経常利益                | 11,265   | 11.7%  | <b>12,292</b>  | <b>11.7%</b>  | <b>109.1%</b> |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 8,172    | 8.5%   | <b>8,654</b>   | <b>8.2%</b>   | <b>105.9%</b> |

# 冷凍冷蔵ショーケース販売売上高推移



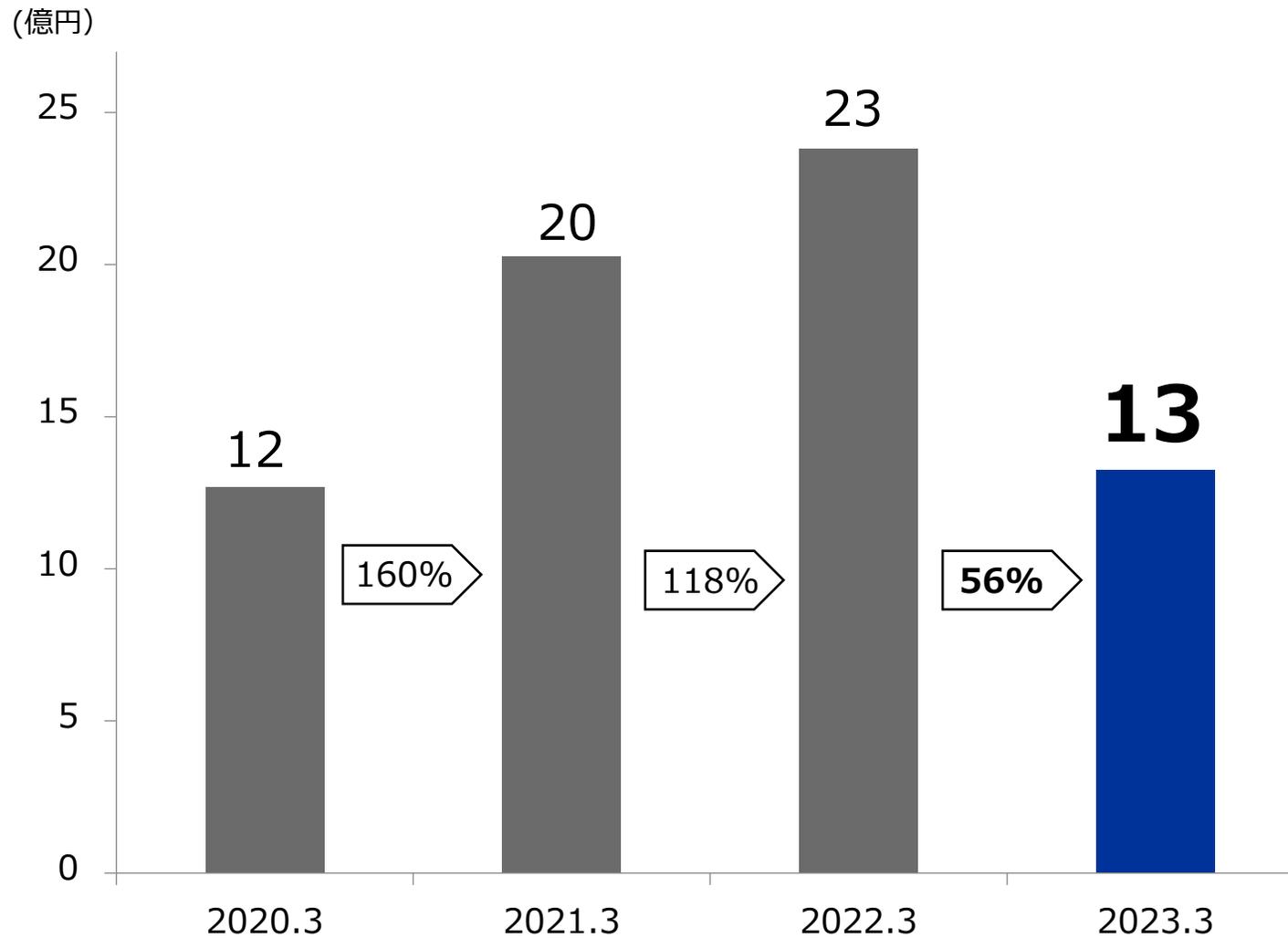
- ・ 建築、エネルギーコスト増加によりスーパーマーケット等の改装需要が落ち着く
- ・ コンビニエンスストア向けの自然冷媒採用のショーケース販売は継続して堅調に推移

# 冷凍冷蔵庫販売売上高推移



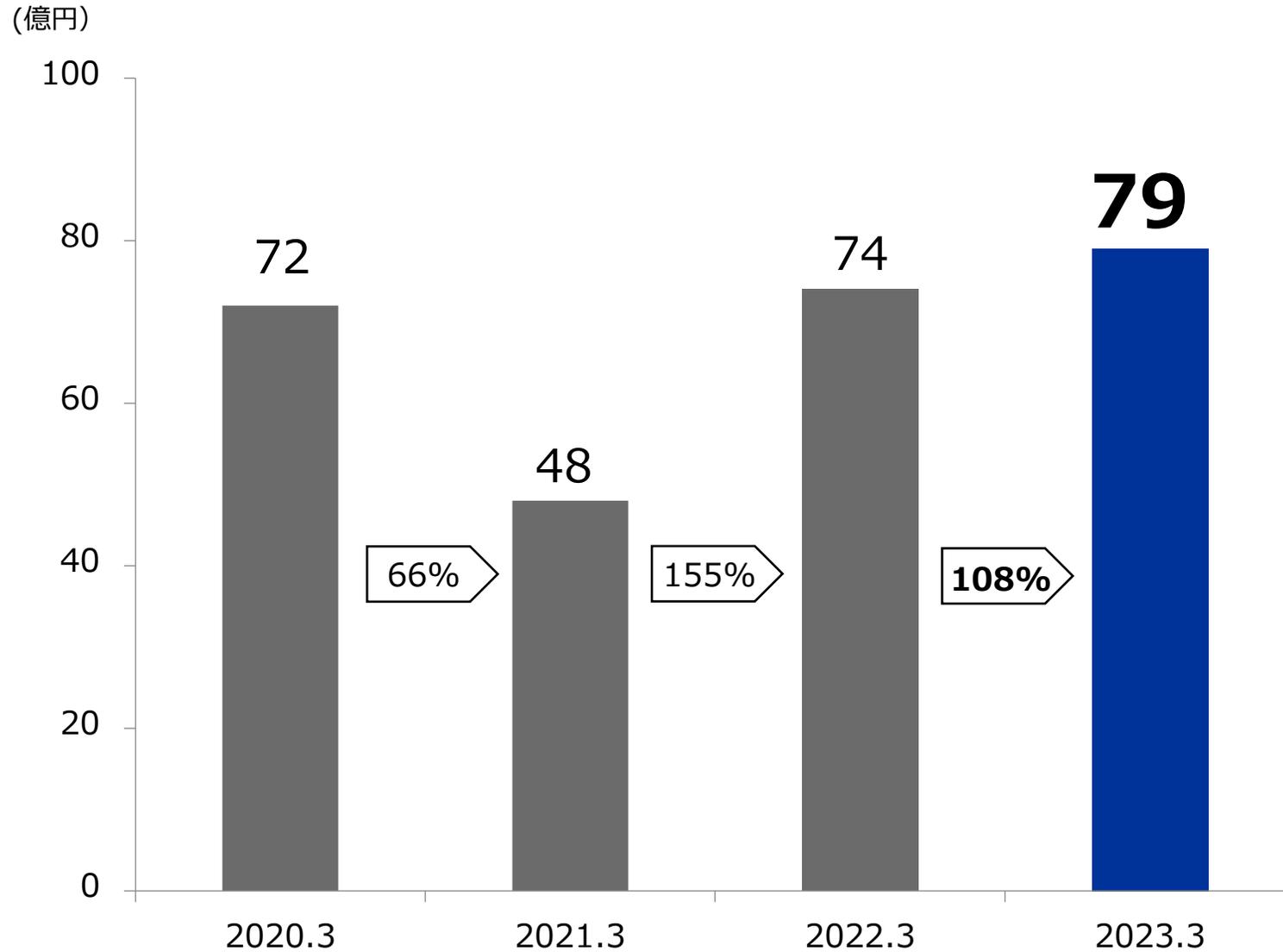
- ・ 外食産業の需要回復により、飲食店、宿泊施設への汎用冷凍冷蔵庫の売上増加
- ・ 店舗での食品加工やテイクアウトの需要が継続し、高単価商品の売上増加

# 医療・理化学製品販売売上高推移



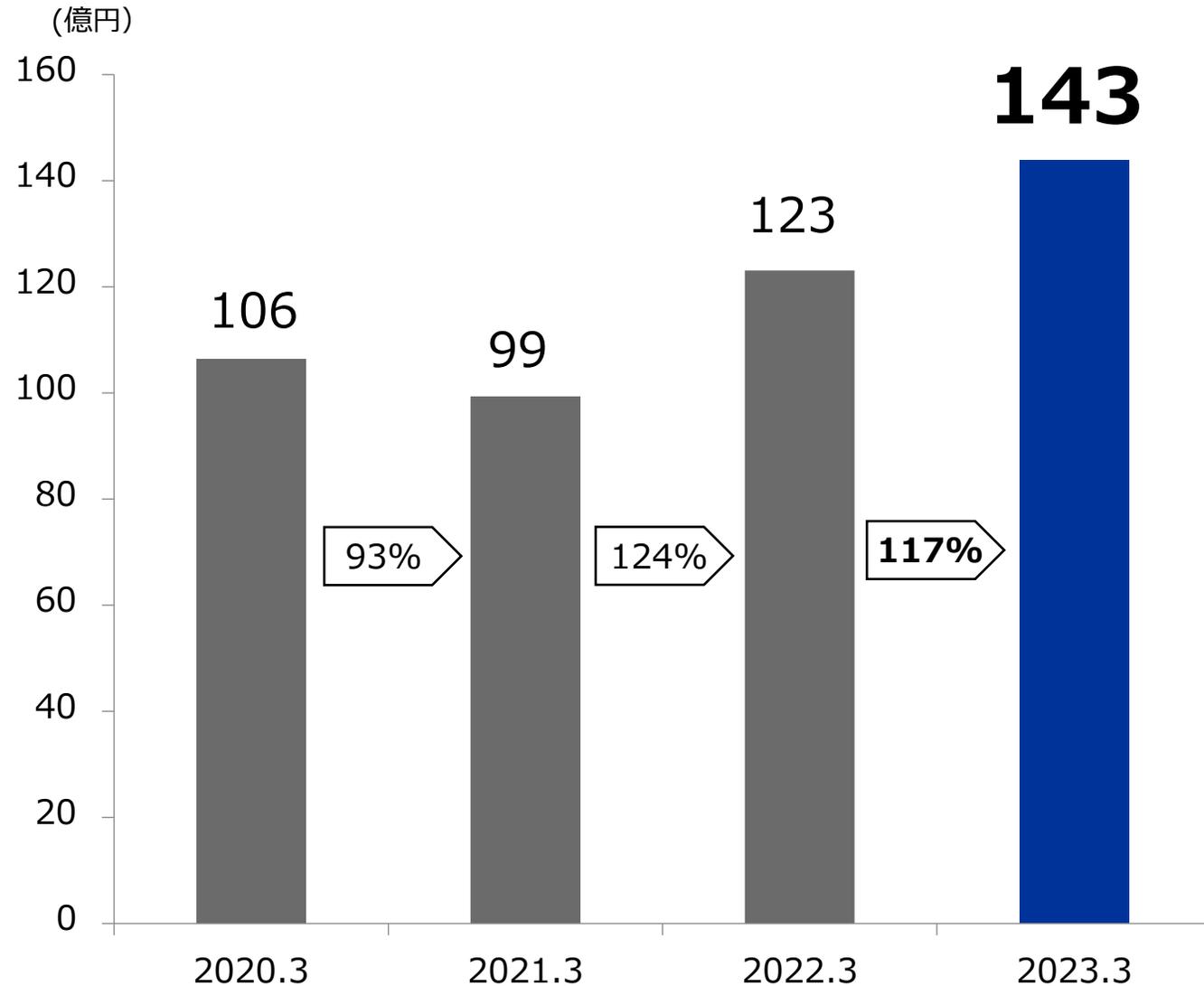
- ・前年度の新型コロナウイルス感染症の関連需要の剥落
- ・再生医療向けの売上減少

# 大型食品加工機械販売売上高推移



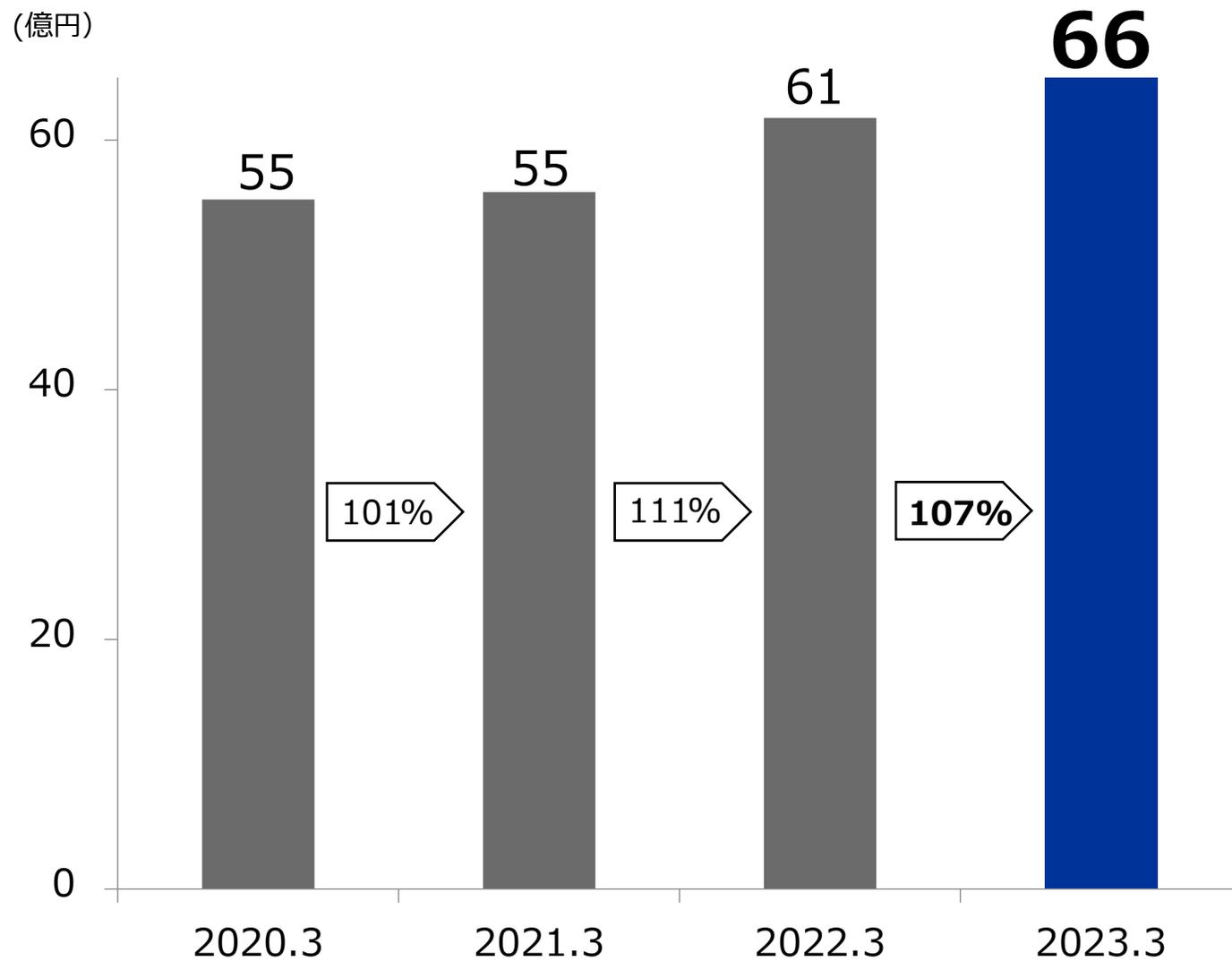
- ・ 冷凍食品、冷凍弁当を中心とした食品メーカーの設備投資が継続
- ・ 規模の大きな物件が多く売上が堅調に推移

# 大型パネル冷蔵設備販売売上高推移



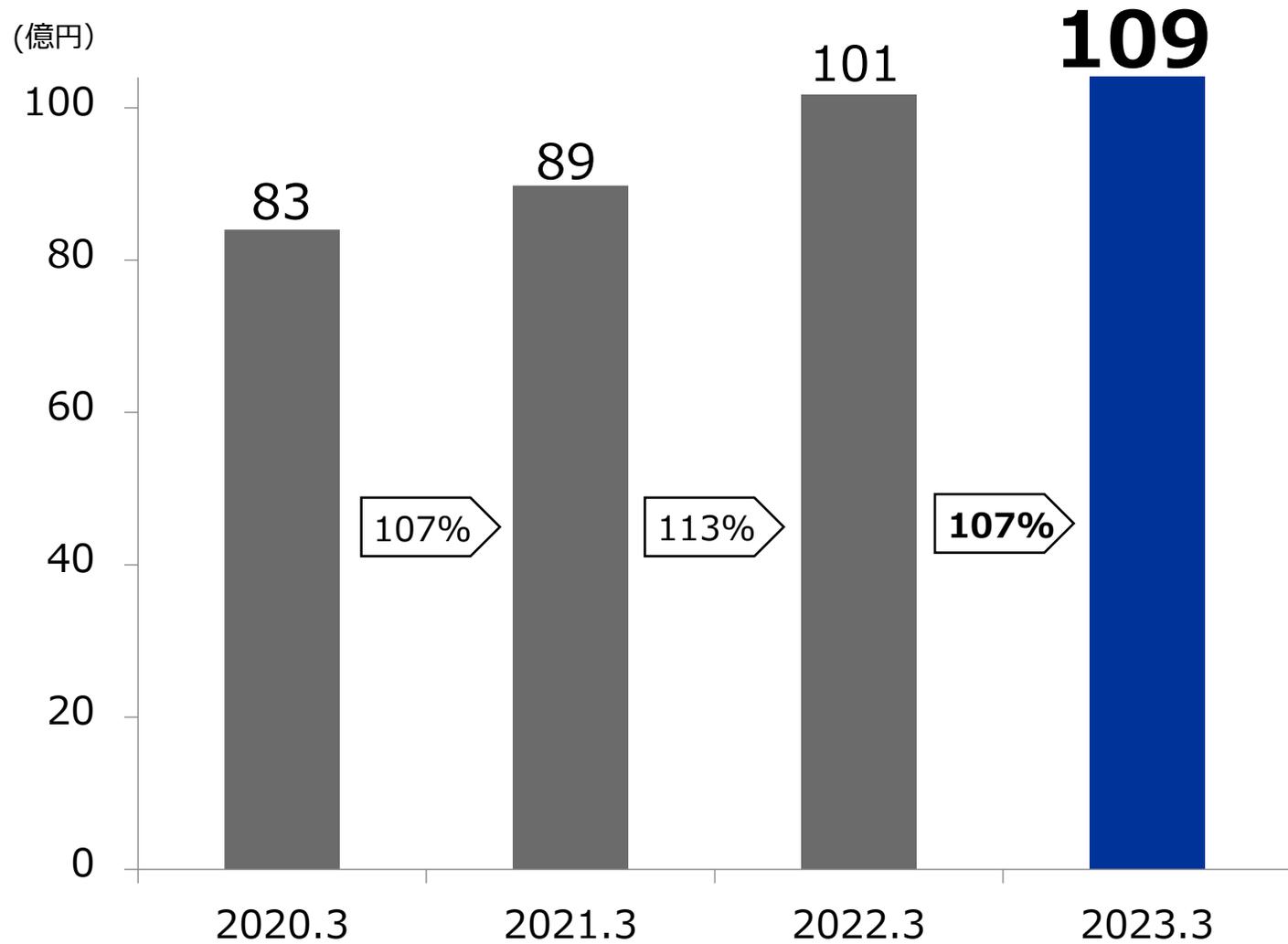
- ・ 食品工場やスーパーマーケット、コンビニエンスセンターを中心としたプロセスセンターの設備投資が活発
- ・ 物流の2024問題を背景に低温物流拠点の需要が堅調に推移

# 小型パネル冷蔵設備販売売上高推移



・スーパーマーケットや小規模の食品工場、ホテルへの売上が回復基調

# サービス販売売上高推移

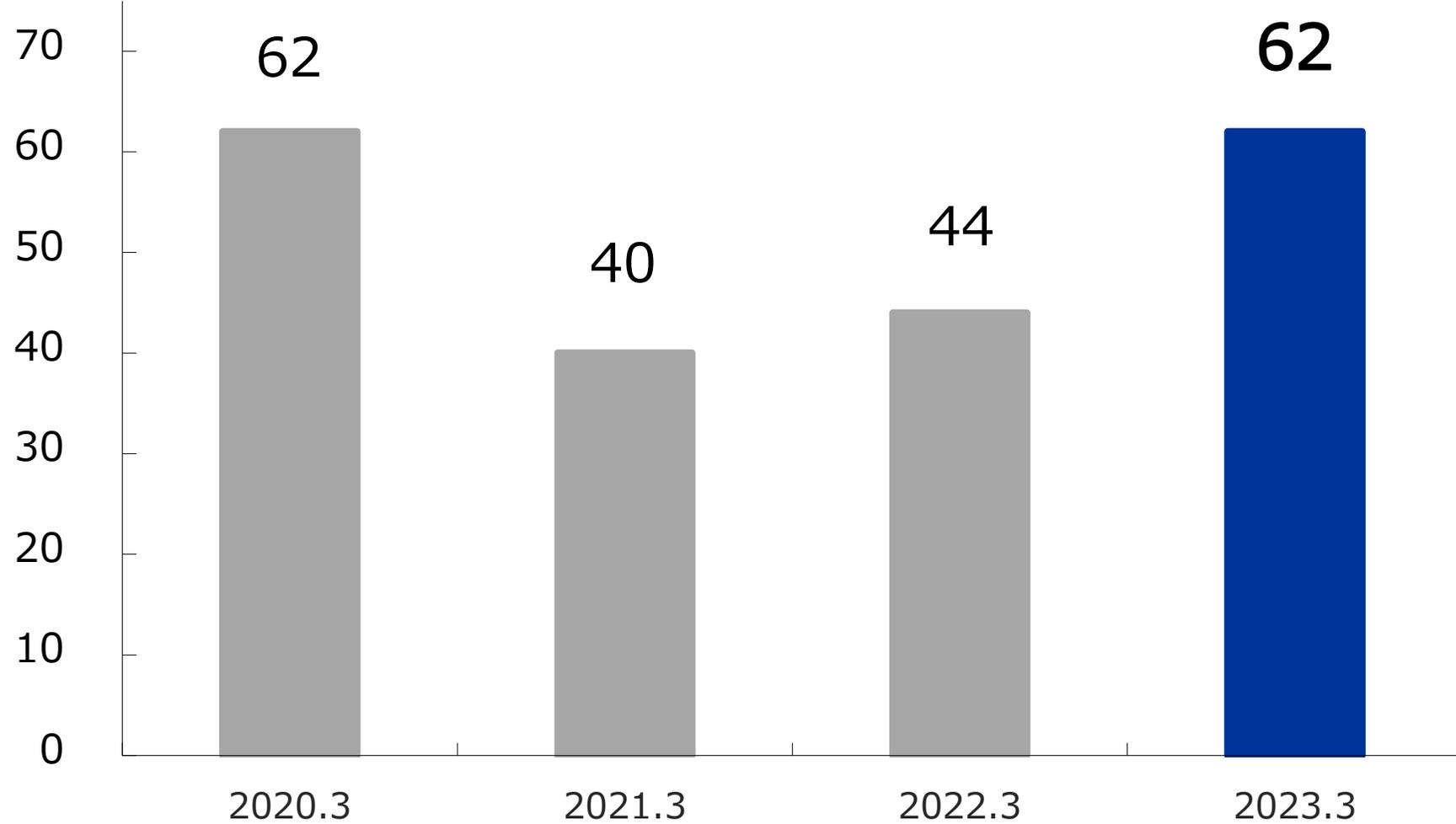


・スーパー、コンビニ、ドラッグ向けのメンテナンス、保守契約の売上増加

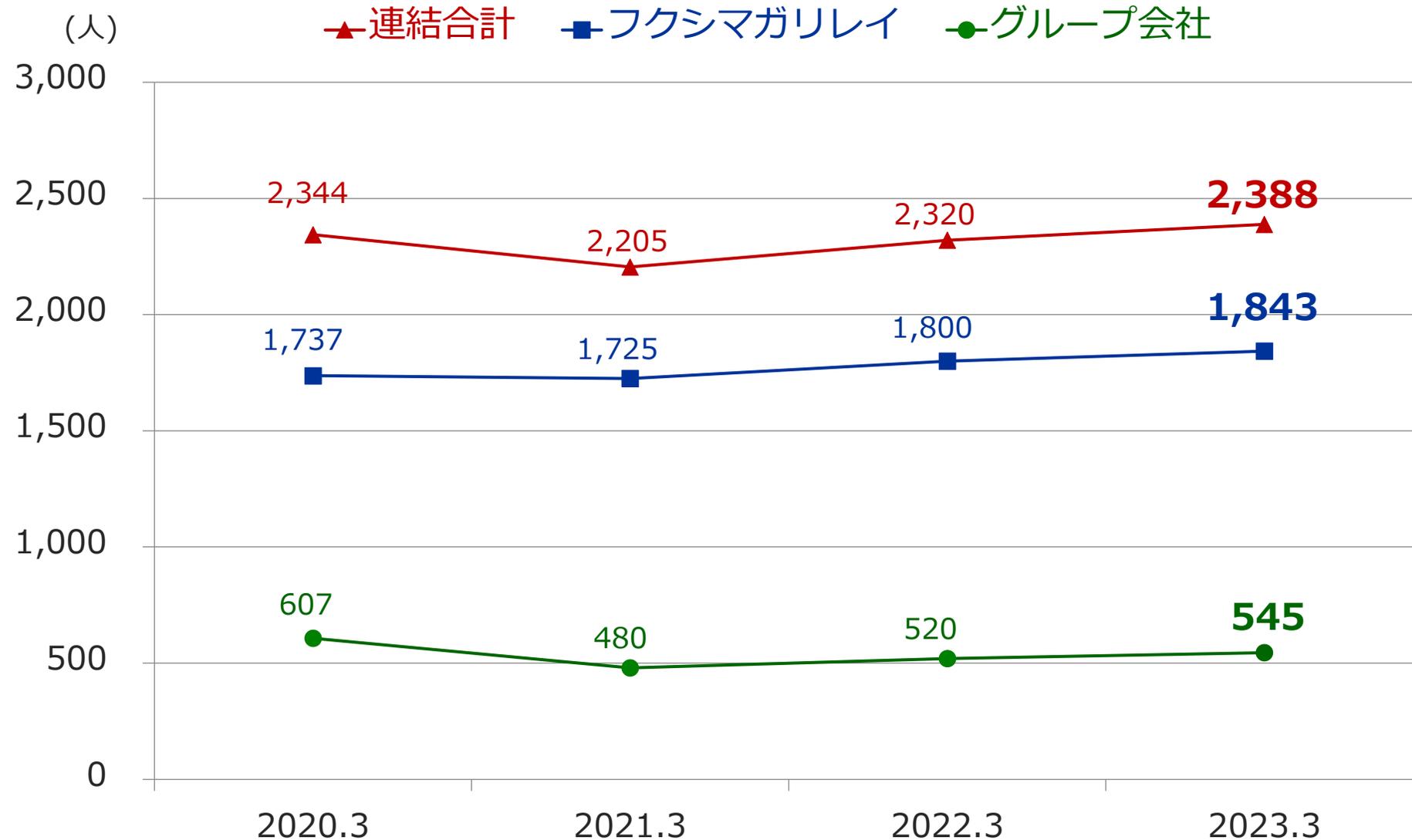
・外食産業の需要が回復基調にあり冷蔵庫のメンテナンス売上も増加

単純合算による売上推移

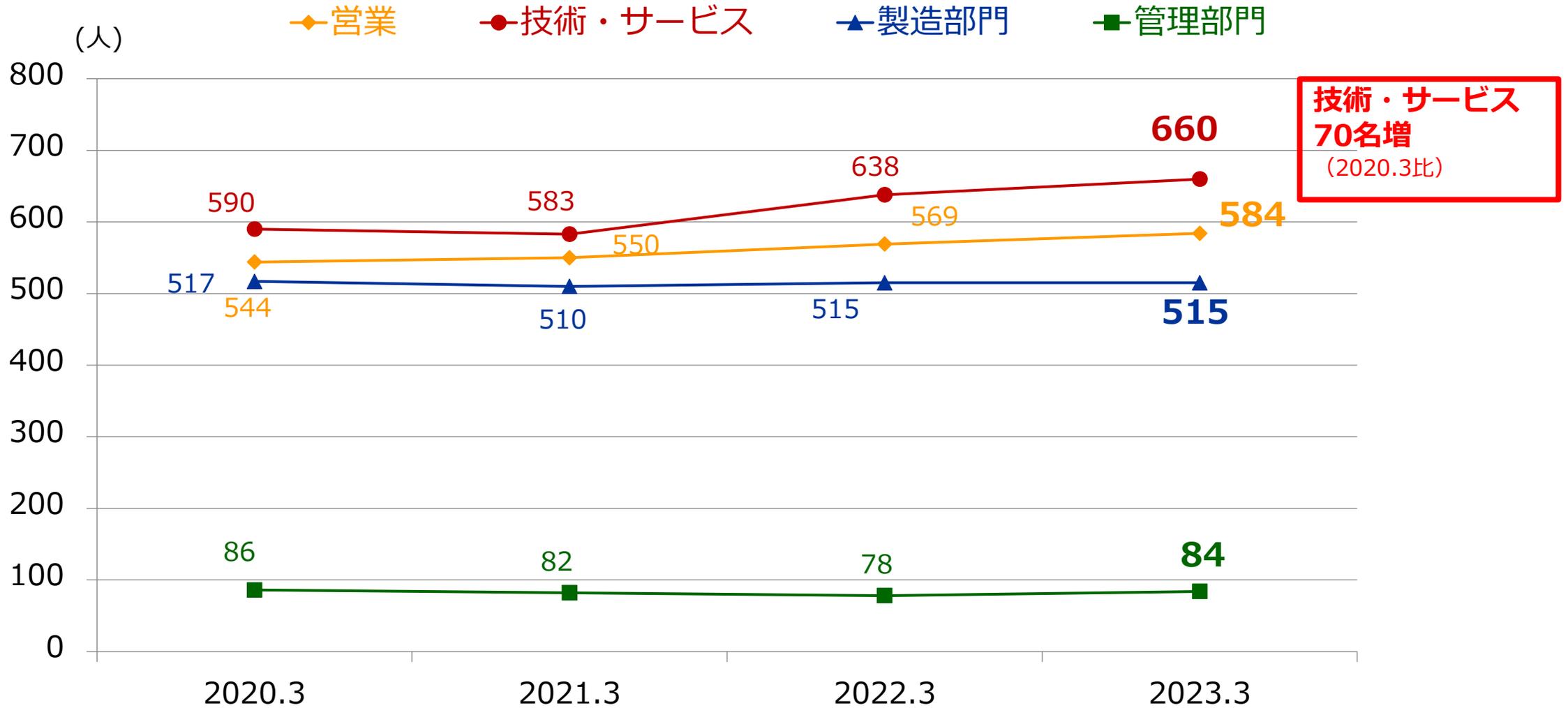
売上高 (億円)



# 人員推移表（連結）



# 部門別 人員推移表 (単体)



## 連結損益計算書サマリー

単位：百万円

|                     | 2023年3月期<<上期>> |        | 2024年3月期<<上期>> |               | 前年比           |
|---------------------|----------------|--------|----------------|---------------|---------------|
|                     | 金額             | 比率     | 金額             | 比率            |               |
| 売上高                 | 48,469         | 100.0% | <b>50,462</b>  | <b>100.0%</b> | <b>104.1%</b> |
| 売上原価                | 36,273         | 74.8%  | <b>37,618</b>  | <b>74.5%</b>  | <b>103.7%</b> |
| 売上総利益               | 12,196         | 25.2%  | <b>12,844</b>  | <b>25.5%</b>  | <b>105.3%</b> |
| 販売費及び<br>一般管理費      | 7,693          | 15.9%  | <b>8,141</b>   | <b>16.1%</b>  | <b>105.8%</b> |
| 営業利益                | 4,503          | 9.3%   | <b>4,703</b>   | <b>9.3%</b>   | <b>104.5%</b> |
| 経常利益                | 5,573          | 11.5%  | <b>4,786</b>   | <b>9.5%</b>   | <b>85.9%</b>  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 3,884          | 8.0%   | <b>3,245</b>   | <b>6.4%</b>   | <b>83.6%</b>  |

# 2024年3月期下期業績予想

## 連結損益計算書サマリー

単位：百万円

|                         | 2023年3月期<<下期>> |        | 2024年3月期<<下期>> |               | 前年比           |
|-------------------------|----------------|--------|----------------|---------------|---------------|
|                         | 金額             | 比率     | 金額             | 比率            |               |
| 売上高                     | 56,527         | 100.0% | <b>52,585</b>  | <b>100.0%</b> | <b>93.0%</b>  |
| 売上原価                    | 41,589         | 73.6%  | <b>38,879</b>  | <b>73.9%</b>  | <b>93.5%</b>  |
| 売上総利益                   | 14,937         | 26.4%  | <b>13,707</b>  | <b>26.1%</b>  | <b>91.8%</b>  |
| 販売費及び<br>一般管理費          | 7,954          | 14.1%  | <b>8,344</b>   | <b>15.9%</b>  | <b>104.9%</b> |
| 営業利益                    | 6,982          | 12.4%  | <b>5,363</b>   | <b>10.2%</b>  | <b>76.8%</b>  |
| 経常利益                    | 6,719          | 11.9%  | <b>5,589</b>   | <b>10.6%</b>  | <b>83.2%</b>  |
| 親会社株主に帰属<br>する<br>当期純利益 | 4,770          | 8.4%   | <b>3,870</b>   | <b>7.4%</b>   | <b>81.1%</b>  |

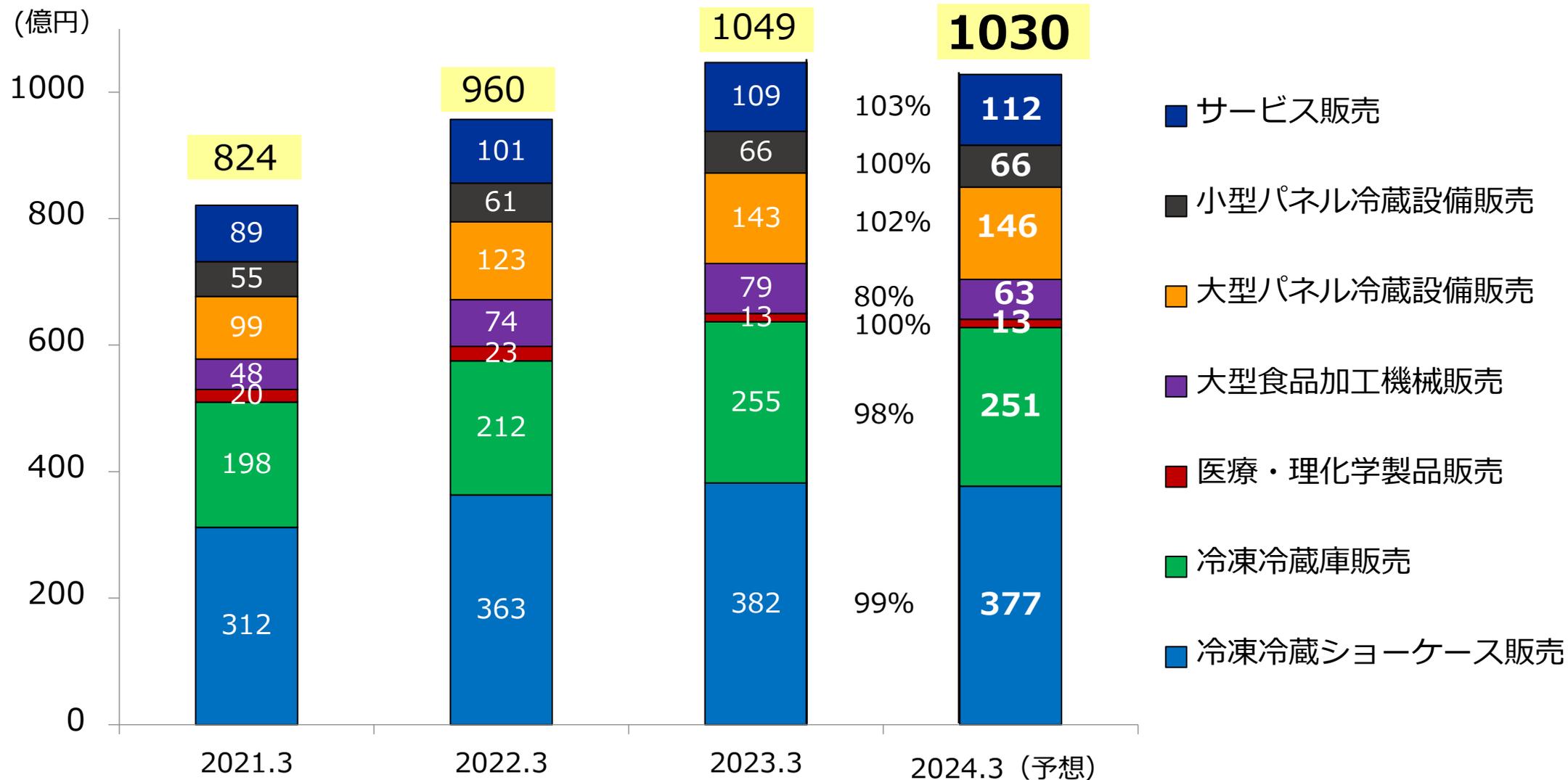
# 2024年3月期通期業績予想

## 連結損益計算書サマリー

単位：百万円

|                     | 2023年3月期 |        | 2024年3月期       |               | 前年比           |
|---------------------|----------|--------|----------------|---------------|---------------|
|                     | 金額       | 比率     | 金額             | 比率            |               |
| 売上高                 | 104,996  | 100.0% | <b>103,047</b> | <b>100.0%</b> | <b>98.1%</b>  |
| 売上原価                | 77,862   | 74.2%  | <b>76,497</b>  | <b>74.2%</b>  | <b>98.2%</b>  |
| 売上総利益               | 27,133   | 25.8%  | <b>26,551</b>  | <b>25.8%</b>  | <b>97.9%</b>  |
| 販売費及び<br>一般管理費      | 15,647   | 14.9%  | <b>16,484</b>  | <b>16.0%</b>  | <b>105.3%</b> |
| 営業利益                | 11,485   | 10.9%  | <b>10,066</b>  | <b>9.8%</b>   | <b>87.6%</b>  |
| 経常利益                | 12,292   | 11.7%  | <b>10,375</b>  | <b>10.1%</b>  | <b>84.4%</b>  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 8,654    | 8.2%   | <b>7,115</b>   | <b>6.9%</b>   | <b>82.2%</b>  |

# 2024年3月期通期業績予想



Purpose パーパス

“ガリレイグループの存在意義”

食といのち  
の  
未来を拓く

**SUSTAINABLE  
DIGITAL  
GLOBAL**

**SDG**人

# Dramatic Future 2050

～誰もがワクワクする未来を拓く、ガリレイグループ～

私たちが目指すサステナビリティは、生産からテーブルに並ぶまで

温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること。

食といのちの未来のために、何があっても挑戦し続けます。

それが必ず、誰もがワクワクする未来を拓くと信じているからです。

## 環境ビジョン2050

持続可能な地球環境を次世代に引き渡すことを目的に、  
2050年までの「**カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現**」に向け、  
「**環境ビジョン2050**」を掲げます。



## ガリレイグループが目指す4つの「環境アクション2030」



1. グリーン冷媒  
への転換



2. 冷媒ガス  
漏洩防止



3. 環境性能の高い  
製品を開発・提供



4. CO2排出量削減



# S : サステナビリティの取り組み

環境アクション2030



## グリーン冷媒への転換

2025年の新規製品・新規設備へ使用する冷媒はグリーン冷媒(低GWP冷媒、ノンフロン冷媒)への転換を通じ、温室効果ガス低減に取り組み、地球温暖化防止に貢献します。

2025年中間目標

冷凍機内蔵製品

加重平均  
**GWP500以下**  
を目指す

冷凍機別置製品及び工事

加重平均  
**GWP1500以下**  
を目指す

お客様製品・設備

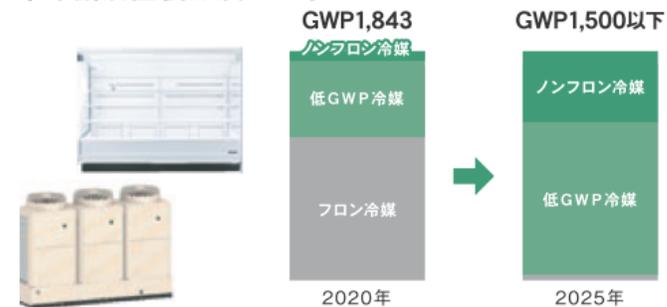
フロン冷媒が封入されている  
環境負荷の高い製品の  
**切換を推進**

※冷媒の温暖化係数はGWP加重平均を示します。

冷凍機内蔵製品



冷凍機別置製品及び工事

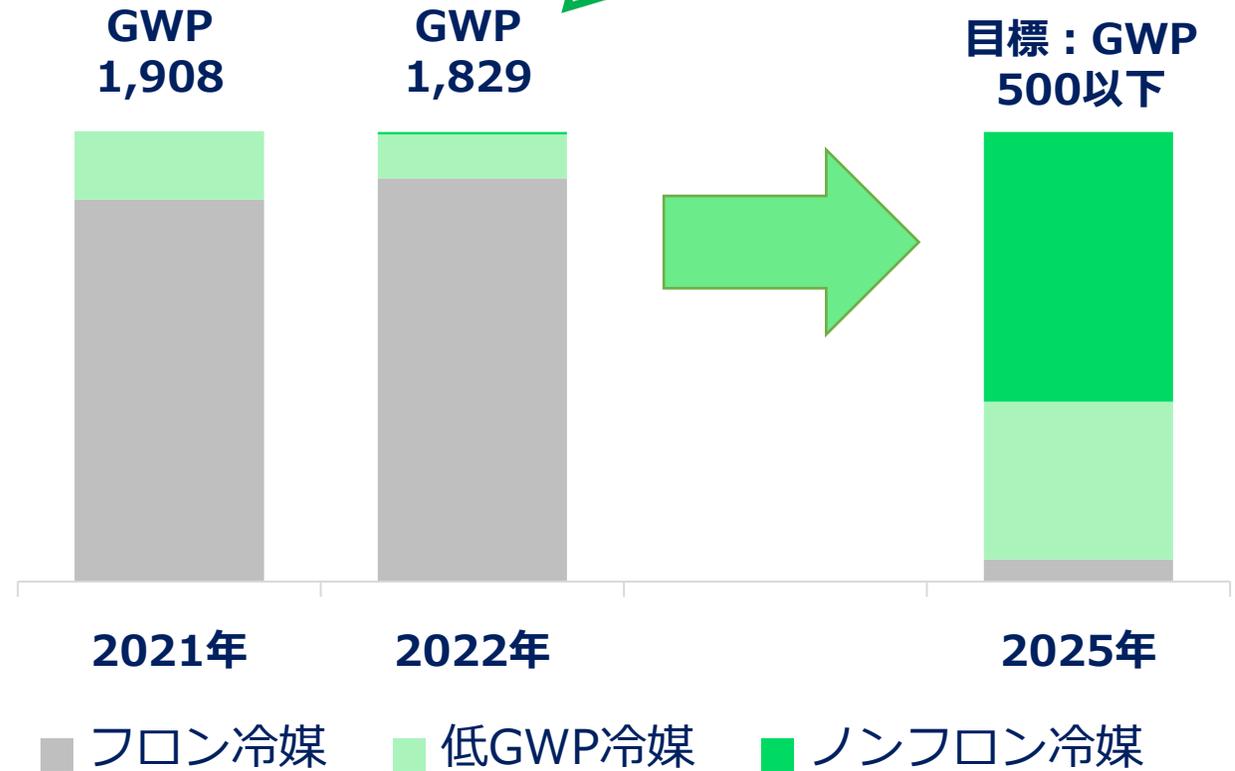


# S : サステナビリティの取り組み



## グリーン冷媒への転換

### 冷凍機内蔵型製品

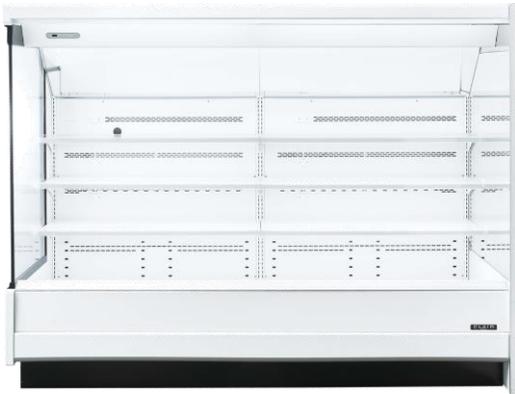


# S : サステナビリティの取り組み

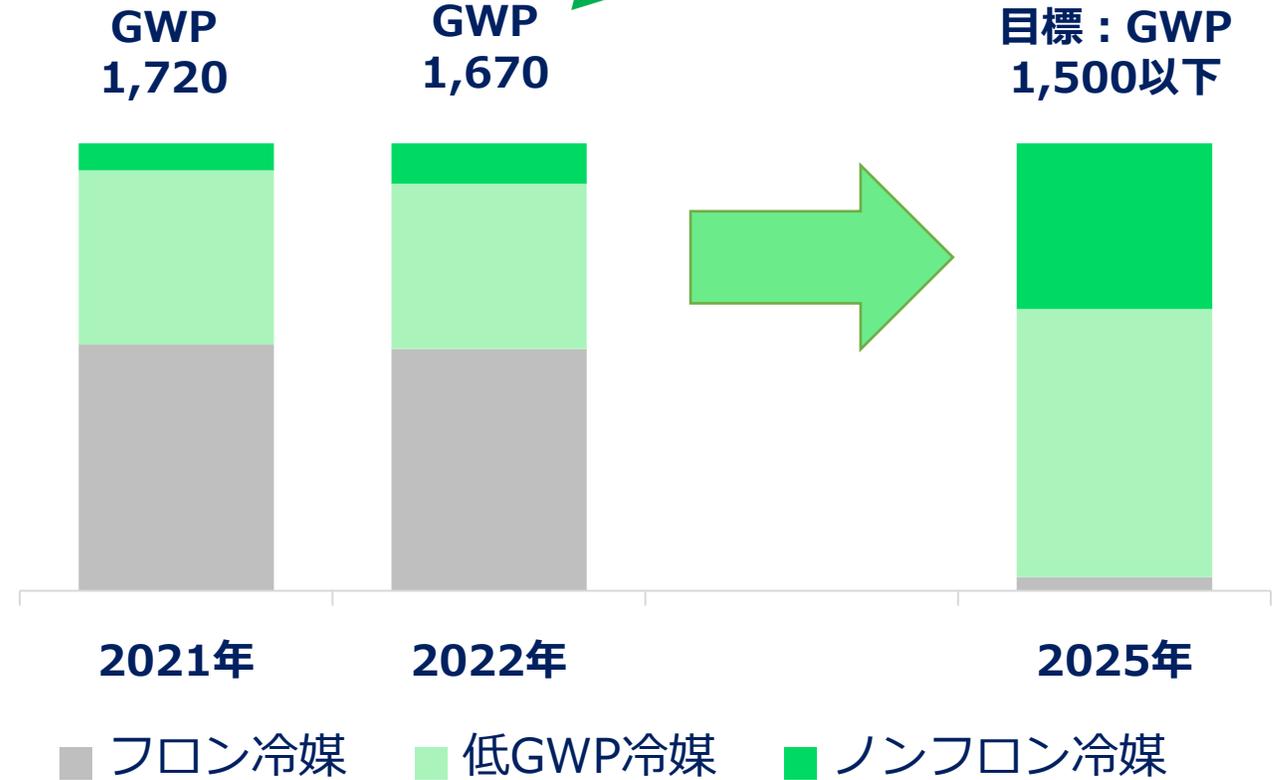


## グリーン冷媒への転換

### 冷凍機別置型製品及び工事



低GWP冷媒冷凍機、  
CO2冷凍機案件増加



# S : サステナビリティの取り組み



グリーン冷媒への転換

NOBRAC ノブラック



**NOBRAC**

CARBON（カーボン）の逆読み  
CO<sub>2</sub>増加の流れを逆転させる



ノンフロン冷媒、  
グリーン冷媒へ  
順次モデルチェンジ



# S : サステナビリティの取り組み

環境アクション2030



## 冷媒ガス漏洩防止

2025年度製品・施工物件より冷媒漏洩による地球温暖化ゼロを目指します。  
また、プレメンテナンスの拡充により、冷媒漏れ10年保証を目指します。



2035年までに  
冷媒漏洩量ゼロを目指す

2020年における冷媒漏洩量50,000t(10年以内の製品・施工物件:CO<sub>2</sub>換算実績)に対して、2035年には10年以内の製品・施工物件の冷媒漏洩量ゼロを目指します。

※10年以内の製品・施工物件の冷媒漏洩量(CO<sub>2</sub>換算)

### 冷凍機内蔵製品

2025年度製造製品から  
冷媒漏れ10年保証



### 冷凍機別置製品及び工事

保守契約による  
冷媒漏れ10年保証



### 具体的な取り組み

#### 製造時の対策

- 溶接レス又は溶接点数の削減
- 検査新技術の導入
- 材料劣化防止対策の拡充

#### 施工時の対策

- 工事のDX活用

#### 保守時の対策

- DX活用による予防保全

「直す」から「止めない」に  
スタイルチェンジ

# S : サステナビリティの取り組み



## 冷媒ガス漏洩防止

|                   | 2022年4月1日～2023年3月31日 |               |                         |            |
|-------------------|----------------------|---------------|-------------------------|------------|
|                   | 冷媒漏洩件数<br>(件)        | 冷媒漏洩量<br>(kg) | CO2換算<br>排出量<br>(t-CO2) | 発生率<br>(%) |
| 岡山製品              | 1,584                | 477           | 1,502                   | 0.18       |
| <b>滋賀製品</b>       | 531                  | 5,460         | 15,573                  | 0.15       |
| <b>(別置型)</b>      | 303                  | 5,187         | <b>14,704</b>           | 0.11       |
| (内蔵型)             | 228                  | 273           | 869                     | 0.24       |
| クーリングコイル          | 193                  | 1,590         | 4,312                   | 0.42       |
| 冷凍機(ACT)          | 38                   | 113           | 377                     | 0.24       |
| <b>冷凍機(日立・三菱)</b> | 308                  | 6,144         | <b>16,149</b>           | 0.66       |
| <b>工事関係</b>       | 398                  | 7,394         | <b>20,237</b>           | 0.11       |
| トンネルフリーザー         | 25                   | 1,934         | 5,352                   | 1.69       |
| 合計                | 3,077                | 23,111        | 63,503                  | 0.24       |

3項目合計  
 ≡別置型ショーケース・プレハブ工事  
 全体の**80%**以上を占めている

**協力業者さんとの連携が不可欠**

# S : サステナビリティの取り組み

取引先との連携・共存共栄を進めるために開催！

## GALILEI Supplier Hub(国内工場取引先向け)

## GALILEI Contractor Hub(サービス・工事事業者)

- ① メーカーとしての供給義務を果たす
- ② 新技術開発への取り組み
- ③ 「冷媒ガス漏洩防止」等の環境アクションへの取り組み

目的



# S : サステナビリティの取り組み



## 環境性能の高い製品を開発・提供

製品のライフサイクルにおいて環境性能の高い製品を提供しCO<sub>2</sub>削減に取り組み、より環境負荷の少ない製品へ移行します。

評価実施

2022年  
LCA評価への  
取り組み

岡山工場・滋賀(水口)工場から評価を実施する

評価の公表

2023年以降  
主要機種LCAを用いた  
評価を公表

教育体制を確立するグループ会社への横展開

環境配慮製品へ移行

LCA評価より  
環境負荷の  
少ない製品へ移行

環境調和型製品の開発に結び付ける

LCA (Life Cycle Assessment) = 原料採掘から製品使用、廃棄まで全ての工程で排出されるCO<sub>2</sub>の合計を数値化

### 環境負荷の少ない製品への移行

別置型ショーケース冷凍多段の廃止

- エネルギー効率が悪い
- 修理が多い



リーチインタイプに変更すると  
約49%の省エネ



一定速機種をインバーター機種へ集約

- エネルギー効率が悪い
- インバーター機種とのダブルスタンダードを改善



1400kWh/年

LCC-151PM  
現行一定速

省エネ率  
約27%

1020kWh/年

LRC-151PM  
現行インバーター

# S : サステナビリティの取り組み

環境に配慮した製品への移行として  
一定速機種を2023年3月末日で生産終了

## The Galieliシリーズの インバーター制御は省エネで とってもお得!

インバーター制御機種は電気代の削減やCO2排出量の削減に貢献

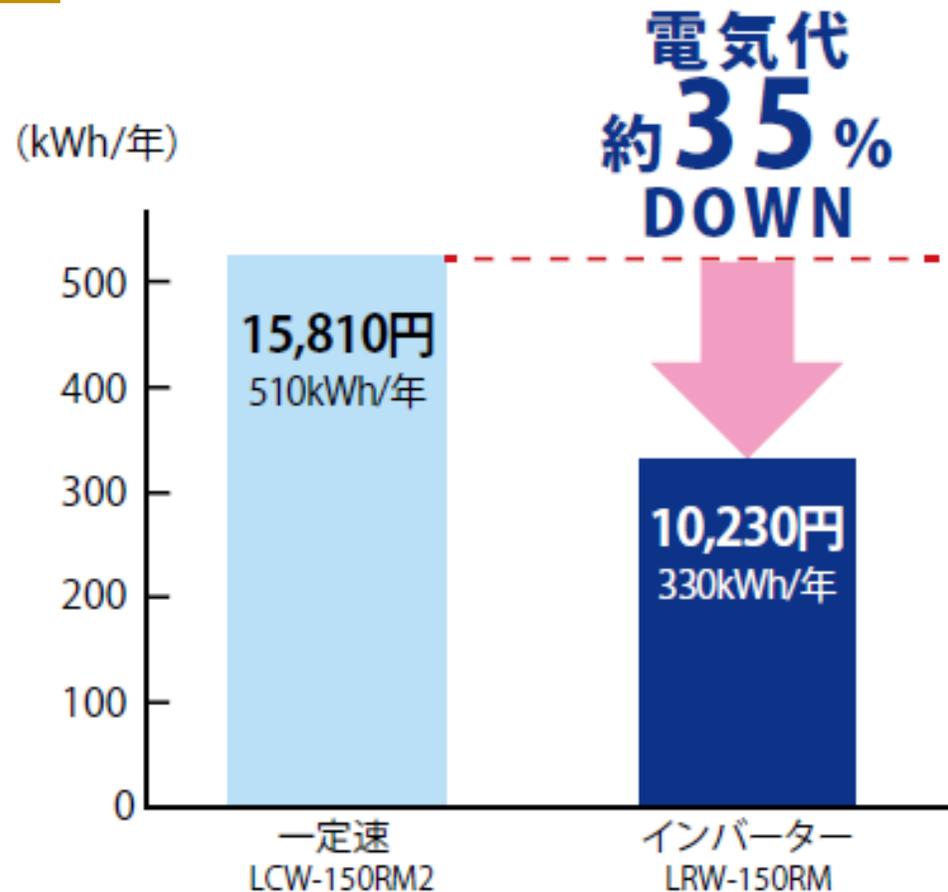
### インバーター技術による省エネ

当社独自のインバーター制御技術により、  
最適な運転を行い、大きく省エネを実現しました。



冷蔵庫 LRW-150RM

2016年度省エネ基準達成率189%



# S : サステナビリティの取り組み



## CO<sub>2</sub>排出量削減

グループ全体で2030年までにCO<sub>2</sub>排出量50%削減(2013年度比)を目指します。

- 改善活動による生産性向上
- 再生可能エネルギーの積極的な導入



岡山第二工場

- グリーンエネルギーの導入検討
- 再エネ100%宣言ReAction(JCLP) 参画



- 省エネルギー活動の推進
- HV車、EV車の積極的な導入



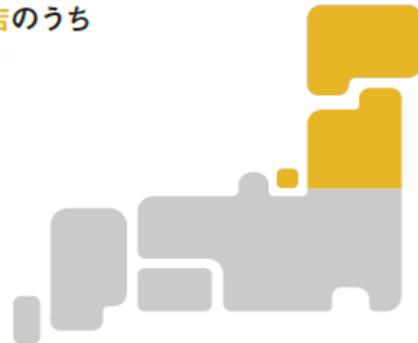
お客様との協働により、エネマネ事業、ZEB化の推進を通して、バリューチェーン全体のCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組めます。

全国のスーパーマーケット22,500店のうち  
約30%が当社製ショーケースを使用

年間223万トンのCO<sub>2</sub>排出量に相当

46%削減 に向かって取り組みます

※日本政府のCO<sub>2</sub>排出量削減目標に  
歩調を合わせて取り組みを推進



Bems-you

建物のエネルギーマネジメントシステム

Galilei Air-tec System

ガリレイエアテックシステム

食品スーパーの店内環境最適化



ZEB  
LEADING  
OWNER

ZEB2019L-00033-P

お客様の  
ZEB化推進

# S : サステナビリティの取り組み



## CO<sub>2</sub>排出量削減

### ガリレイグループCO<sub>2</sub>排出量

(t-CO<sub>2</sub>)

| 事業所/会社名  | 2013年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2030年度目標値 |
|----------|--------|--------|--------|-----------|
| 岡山工場     | 3,823  | 1,791  | 623    | 464       |
| 滋賀水口工場   | 2,921  | 1,891  | 1,856  | 1,460     |
| フクシマ各営業所 | 3,470  | 5,400  | 4,902  | 2,559     |
| GPC      | 2,001  | 1,487  | 1,304  | 1,063     |
| タカハシ     | 655    | 395    | 368    | 210       |
| ショウケン    | 100    | 108    | 103    | 60        |
| タイ工場     | 38     | 184    | 258    | 1,110     |
| 北京工場     | 846    | —      | —      | —         |
| 合計       | 13,860 | 11,263 | 9,568  | 6,930     |
| 2013年度比  |        | 18.7%減 | 31.0%減 | 50.0%減    |

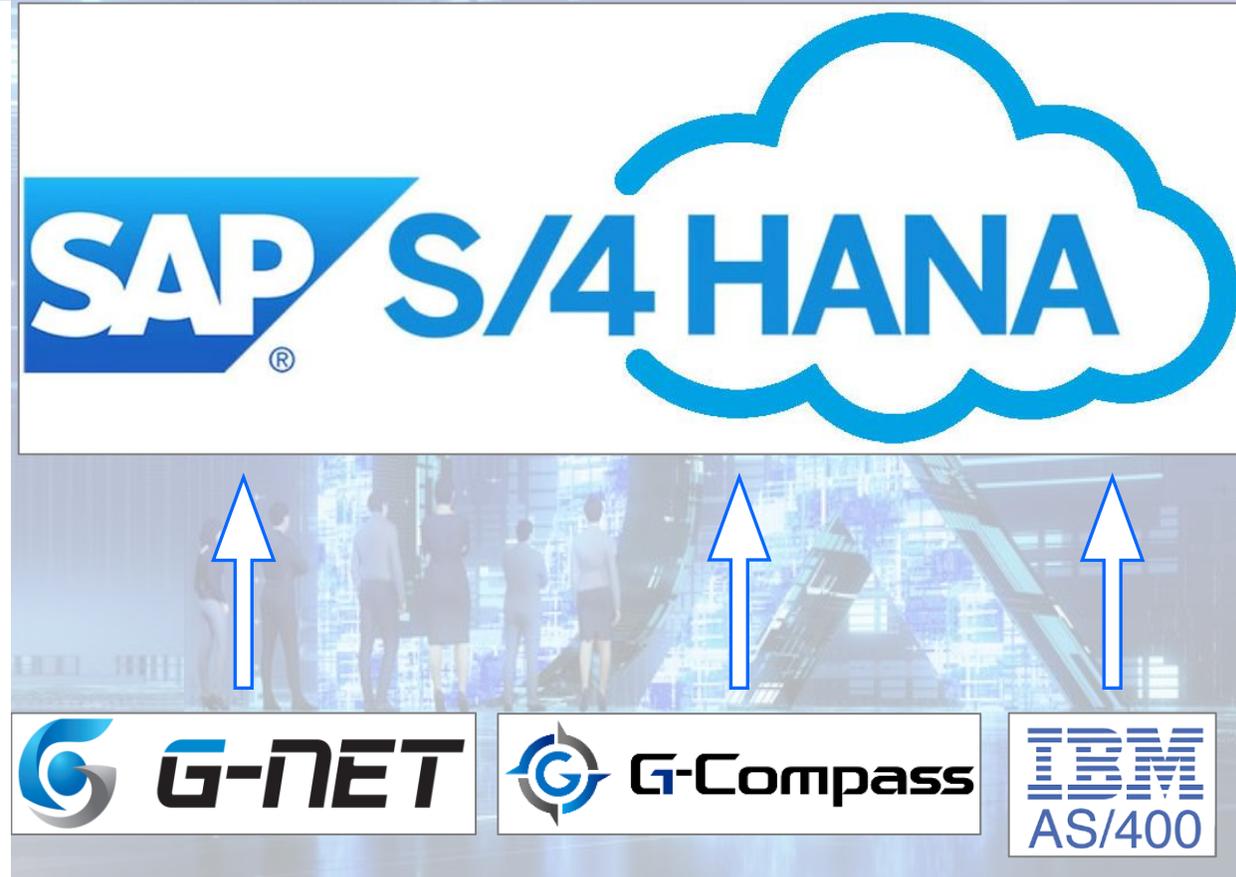
## 基幹システム刷新 SAPプロジェクト

### ■ 30年ぶりとなる基幹システムの刷新

守りのDXとして要となるERP（総合データ基盤）として、グローバルNo.1のシェアを持つSAPを導入。

※2022年11月より稼働開始！

全ての業務システムの情報が入り集約され、部分最適から全体最適を進め、一気通貫のデータ基盤を構築。



# D : デジタルの取り組み

## ZCC ゼロコールカンパニー



## ECサイトの立ち上げ



- 読み：アスフード  
食のゆたかさの未来を拓く思いを込めた名称
- SDGs 特化型レンタル
  - ・ 途中解約機器をこども食堂等へ寄贈
  - ・ レンタル料の一部を寄付
  - ・ 持続可能な消費形態（フルメンテ付き）
  - ・ 省エネルギー機器を重点的にラインナップ

### サイトイメージ（参考）



## グローバル化への挑戦

タイ工場製品ラインナップ拡充・拡販

設備投資強化

ローカル化

現地社員の育成、幹部候補化

グローバル調達

供給網の拡大



2022年5月10日 開校

入社2年目までのサービス工事社員を対象に実施!

卒業生

第1期生 12名 第2期生 10名

第3期生 9名 第4期生 9名

…タカハシガリレイ2名含む

計40名

今後は中級(入社3~5年)上級(入社5年以上)、  
営業・一般社員向け講座や協力業者向けの講座も予定!

# 人：ガリレイアカデミー

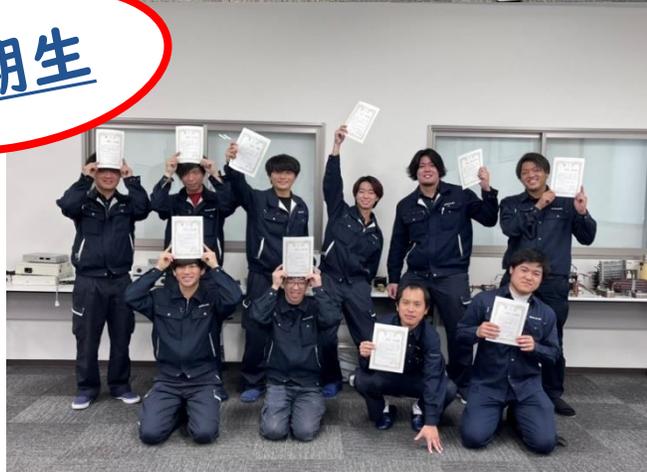
1期生



2期生



3期生



4期生



総勢16名  
参加!

そのほか、お客様向けに  
2023年3月に講習会実施!

2022年12月  
大阪府の**短期職業訓練校**  
に認定されました

認定職業訓練校：

事業主等が雇用する従業員等に対して行う職業訓練のうち、  
職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備などの  
基準に合うものとして、都道府県知事が認定した訓練。

今後の計画  
2025年 研修センター設立(予定)



# GALILEI

Be cool, Be alive.

フクシマガリレイ株式会社 経営企画部経営企画課

TEL : 06-6477-2011

当資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは、掲載時点で入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。実際の業績はリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。